

平成28年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日時] 平成28年5月26日(木) 16:05~17:30

[場所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参加者] 7名: 吉澤 龍太 (那覇市立病院)
金城 孝郎 (那覇市立病院)
小渡 清江 (琉大病院)
青山 信和 (琉大病院)
池間 龍也 (宮古病院) (Skype)
伊藤 昌徳 (エムシーマーケティング株式会社) (Skype)
増田 昌人 (琉大病院がんセンター)

[欠席者] 6名: 喜舎場 朝雄 (中部病院)
宮国 孝男 (那覇市立病院)
尾崎 信弘 (八重山病院)
仲真 良重 (会営薬局うえはら)
我如古 春美 (北部地区医師会病院)
山城 篤 (那覇市立病院)

[陪席者] 1名: 山口 元子 (琉大病院がんセンター)

報告事項

1. 平成27年度第3回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨について
資料1に基づき、第3回研修部会議事要旨が承認された。
2. 研修会報告
資料2~5に基づき、吉澤副部長より終了した研修会の報告と、来月中部病院で開催される研修会の案内があった。
3. 平成27年度事業評価について
資料5に基づき、平成27年度事業評価について報告があった。

協議事項

1. 今年度の沖縄県がん診療連携協議会・研修部会委員について
資料6に基づき、今年度の研修部会委員の確認が行われた。大城委員に代わり、小渡委員が加わった。
2. 今年度の部会長、副部会長の選任について
昨年度に引き続き、喜舎場委員が部会長、宮国委員と吉澤委員が副部長となることが決まった。
3. 平成28年度事業計画について
資料7に基づき、平成28年度事業計画について議論が行われた。項目1と2は昨年度末にスケジュールを立て、資料8に一覧表としてまとめた。宮古病院と八重山病院は未定ということで空欄である。池間委員より、宮古病院はテーマや演者などある程度絞り込んでいるがまだ日程等決まっておらず、決まり次第報告するとのことだった。増田委員より、診療病院も拠点病院に準じて研修をコンスタントに開催し、更新に備えた方がよいのではとの意見があった。項目3について、吉澤副部長より、中部病院と那覇市立病院は病院主催で行う予定であり、那覇市立病院は受講対象者を絞り込んでパイロット的な研修を行う予定とのことだった。小渡

委員より、琉大病院については確認してから回答するとのことだった。項目4について青山委員より各拠点病院にて年1回ということは年3回やらないといけないのかとの質問があった。増田委員より医師向け以外の研修は努力義務なので年1回でよいのではとの意見があった。青木委員より、沖縄県放射線技師会とタイアップしてやる事を検討し、決まり次第報告することだった。項目5について、池間委員から検査技師会とタイアップして山城委員が計画していると思うとの情報提供があり、吉澤副部長より山城委員に確認し報告することだった。項目6について、伊藤委員より拠点病院の薬剤部長に研修部会とのタイアップで研修を行えるか打診してみてもどうかとの意見があった。また、沖縄県独自のがん研修修了薬剤師制度についてはまだハードルが高く、今年度は難しいのではないかと。各学会等で行っている専門薬剤師制度や認定薬剤師制度の単位に合わせてやるのがいいのではとのことだった。増田委員より、琉大病院の薬剤師が昨年度国立がん研究センターの研修を受けたが、それは地元で伝達研修会のようなものを開かなくてはいけないものなので、琉大主催で研修会を行うため調整中であるとのことだった。項目7について、昨年度各病院の国がん主催のチーム研修修了者名簿を研修部会に提供することだったが、どうそのデータを動かすかというところで話が止まっている。項目8について金城委員より、今年度は沖縄で大きな学会があり、11月までは動けない。それまで組織づくりを行い、年度末までに1回研修を行えばとのことだった。項目9について、委員が今年度中に1回は発表して研修部会の活動についてアピールするようにしてもらえばとのことだった。項目10、11はこれまで通りホームページで公開という形で対応することになった。

研修部会マップは昨年度と変わらず。資料7-2の日付が平成27年であったので、最新のものが事務局で確認することになった。

予算案は目安として各病院の参考にする事になった。

4. 平成28年度の研修会のテーマと開催スケジュールについて

資料8に基づき、平成28年度の研修会のテーマと開催スケジュールの確認が行われた。

5. 次回の部会開催日程について

次回の研修部会は9月15日（木）開催となった。

6. その他

金城委員より、評価点はどのようにつけているのかという質問があった。増田委員が部会で決めていると回答した。増田委員より、沖縄県がん診療連携協議会には今7つの専門部会があるが、協議会ができて9年がたち、法律の方向性も変わってきたので、次回の部会までに部会のあり方を委員各自で検討して頂きたいとの提案があった。金城委員より、それはがん対策加速化プランも加味したものかとの質問があり、増田委員ががん対策基本法が基本になると回答した。今年の上半期にがん対策基本法第3期のたたき台が出て来るので、それを意識しつつ沖縄県の実情を入れて部会の再編成を行いたいとのことだった。